



デジタルカメラで撮影した画像は、まずパソコンなどのディスプレイで見ることが想定されています。そのため、印刷物として使用する場合には印刷に適した画像になるように処理をする必要があります。**特にデータ入稿の場合は**、レイアウトソフトで配置する前に**画像の解像度や大きさ、向き（縦位置・横位置）**が適切に処理されていないと、著しく作業性が悪くなったり、トラブルの元になったりします。

画像の解像度や大きさを変更する処理を**リサイズ**と言い、Photoshopの**バッチ**を利用します。バッチは**アクションをたくさん**の**ファイルに対して連続して実行する自動処理**で、1.アクションの登録→2.バッチ処理の設定という手順でおこないます。

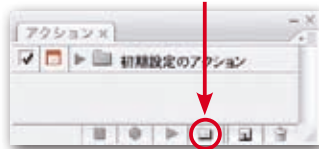
●リサイズの方法（デジタルカメラで撮影した画像の一括処理）

① アクションの登録

1. 画像を開く



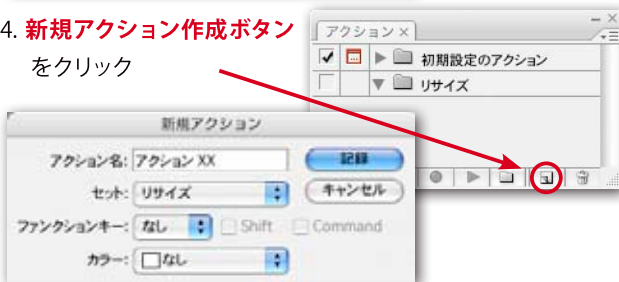
2. アクションパネルの**新規セット作成ボタン**をクリック



3. セット名「リサイズ」で OK をクリック



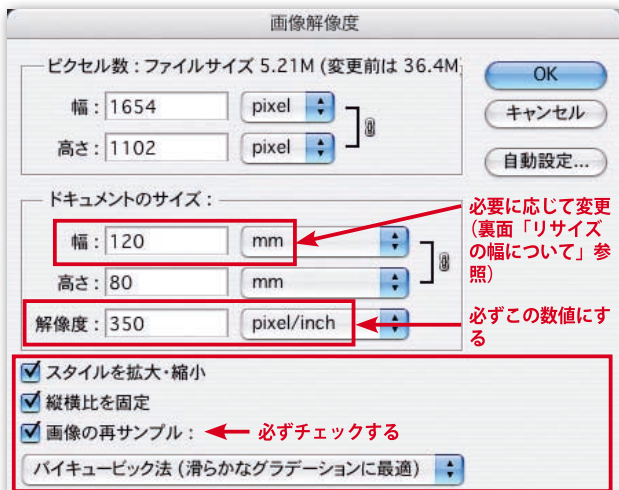
4. **新規アクション作成ボタン**をクリック



5. **記録**をクリック（アクション名は任意）

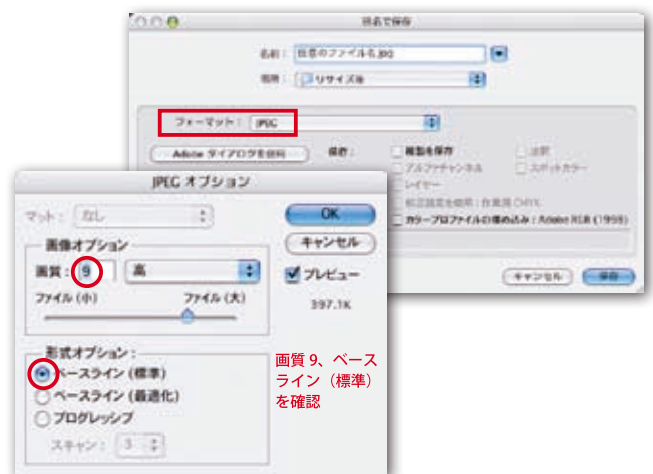
※以後の操作が記録されます

6. **イメージ→画像解像度**



7. **ファイル→別名で保存**（ここでは jpg 形式で保存）

※ eps 形式については裏面参照



8. **アクションパネルの停止ボタン**をクリック



（リサイズ例：**5.7MB → 464KB**に減少）



以上でアクションが登録されました。

さらに、登録したアクションを保存し、別のマシン上の Photoshop に読み込むことで、アクションを共有することができます。

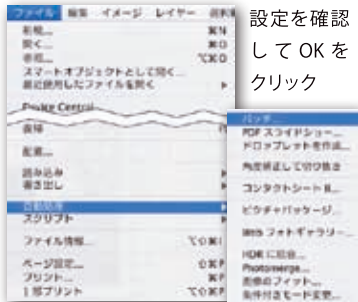
アクションの保存は、アクションパネルで保存したいアクション（またはセット）を選択後、オプションメニューから**アクションの保存**を選びます。

② バッチ処理の設定

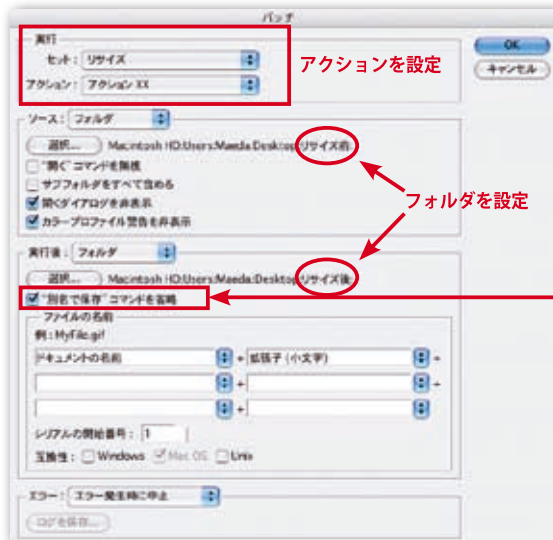
1. フォルダの準備

任意の場所に「リサイズ前」「リサイズ後」という2つのフォルダを作り、リサイズする画像を「リサイズ前」に入れておきます。

2. ファイル→自動処理→バッチ



設定を確認してOKをクリック

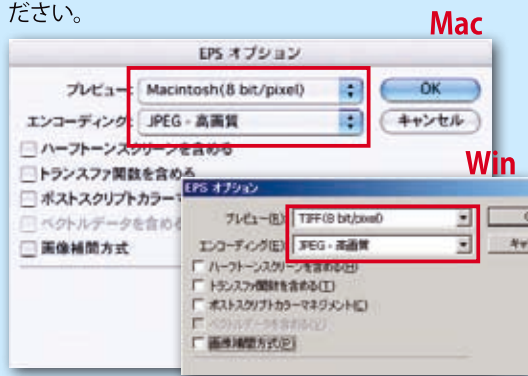


アクション中に「保存」や「別名で保存」のコマンドが含まれている場合、バッチ処理で設定する保存先とは別の場所にファイルが保存されることがあります。またアクションによってファイル名が決められている場合は、処理のたびに同じファイルが繰り返して上書きされます。

"別名で保存"コマンドを省略をチェックすると、アクション中の保存先は無視され、バッチ処理で設定した保存先やファイル名が優先されます。

● 画像の保存形式について

基本的に jpg 形式か eps 形式で保存してください。eps 形式での保存は以下のオプションを確認してください。



● リサイズ専用ソフトについて

リサイズ専用のソフトには web 用のものも多く、仕様をすべてのソフトについて把握することは困難です。処理上の不都合があった場合も原因の追跡がしにくくなりますので、可能な限り**リサイズは Photoshop**でおこなってください。

● リサイズの幅について

行事ページでは画像の幅を **120mm** にリサイズすることで、多くのケースをカバーできます。しかし個人ページなど、より小さいサイズで印刷する写真が多い場合は、印刷サイズに応じた適切な幅でリサイズしてください。

● 画像の向きについて

デジタルカメラで縦位置に撮影した画像は、**図1**のようにファイルの向き(緑の矢印↑)とは別に Exif 情報として画像の向き(赤い矢印↑)が記録されています。

この画像をレイアウトソフトで配置してまっすぐにすると、**図2**のように**緑の矢印が左に90度回転するよう**に表示されます。

一方、Photoshop (CS以降)でこの画像を開くと、Exif 情報が解析され、

図3のように**自動的に赤い矢印が上を向くよう**に表示されます。そしてこの状態で画像の処理(リサイズ、CMYK変換など)をすると、**図4**のように**ファイルの向きと Exif 情報の向きが一致する形で保存**されます。

このようなケースでリンクを更新すると、画像の緑の矢印は左に90度回転しますので、**図5**のように表示されてしまいます。

レイアウト作業前にリサイズ処理をすると最初から図4の状態になった画像で作業ができ、こういった問題を回避することができます。



図1



図2



図3



図4



図5